DYACO®

SR145-40 リカンベントバイク

取扱説明書

リカンベントバイクをご使用になる前に必ずこの取扱説明書を全て読んでください

安全のための重要事項

警告 – ご使用の前に必ず全ての内容をご確認ください

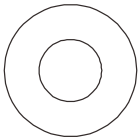
- 毛の長いカーペットやクッションが厚いカーペットの上でこのリカンベントバイクを使用しないでください。カーペットとリカンベントバイク両方に損傷を与える可能性があります。
- お子様をリカンベントバイクに近づけないでください。明らかに挟まる場所やその他の危害を与える危険な箇所が存在します。
- 運動時にリカンベントバイクに近づかないでください。可動部分に手を近づけないでください。
- 電気コードやプラグに少しでも傷や痛みがある場合はリカンベントバイクを絶対に使用しないでください。直ちに販売店に連絡してください。
- 電気コードをストーブやヒーター等の高熱な場所に触れないでください
- 可燃性のスプレーや酸素を発生させる器具をリカンベントバイクのそばで使用しないでください。モーター等からの火花で発火する可能性があります。
- 本製品の隙間に物を入れたり、落したりしないでください。
- 本製品は室内専用です。絶対に屋外で使用しないでください。
- 全てのコントロールをオフにしてから電源をコンセントから抜いてください。
- リカンベントバイクをこの取扱説明書に書かれている使用目的以外で使用はしないでください。
- ハンドパルスセンサーは医療機器ではありません。色々な条件や使用者の身体の動きなどにより正確な心拍数の計測に影響を与えます。ハンドパルスセンサーは機器使用時の心拍数の目安としているだけです。
- トレーニングに適した靴を履いて使用してください。ハイヒール、ドレスシューズ、裸足はリカンベントバイクの使用に適していません。運動用の靴をご使用してください。

この取扱説明書を保存してください – 安全に気くばりを！
警告！！ 箱を開封する時は十分注意してください。
組立は必ず２名でおこなってください

SR145-40-TB001_1212DA

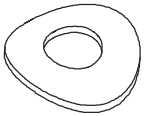
組立部品チェックリスト

ステップ 1

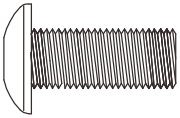


#33- 5/16″×18×1.5T
平ワッシャー（10 個）

#41- M5×12mm
プラスネジ（4 個）



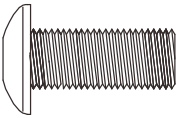
#34- 5/16″×19×1.5T
湾曲ワッシャー（1 個）



#32- 5/16″×19mm
六角穴付ボルト（11 個）

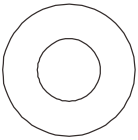
#35- 5/16″×1.5T
スプリングワッシャー（11 個）

ステップ 2



#32- 5/16″×19mm
六角穴付ボルト（4 個）

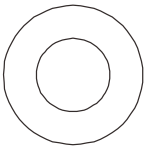
#35- 5/16″×1.5T
スプリングワッシャー
（4 個）



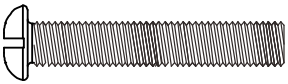
#33- 5/16″×18×1.5T
平ワッシャー（4 個）

ステップ 3

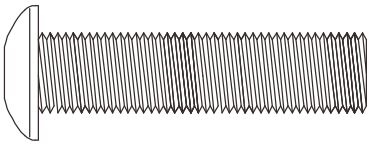
#63- 3/8″×7T
ナイロックナット（6 個）



#62- 3/8″×19×1.5T
平ワッシャー（6 個）



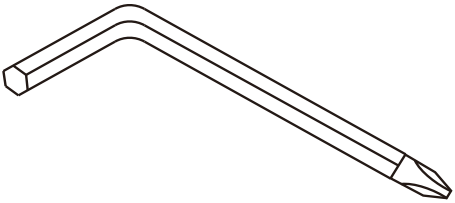
#55- M6×35mm
プラスネジ（4 個）



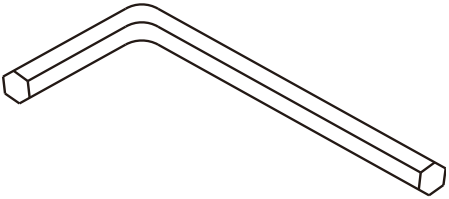
#61- 3/8″×45mm
六角穴付ボルト（6 個）

組立部品チェックリスト

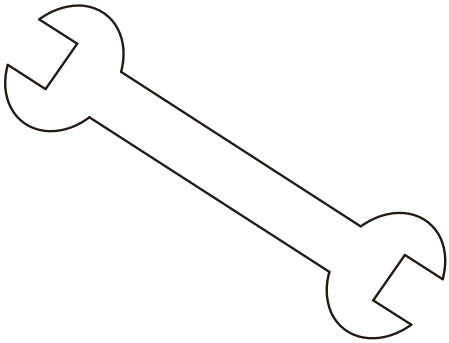
工具



＃68- コンビネーション M5 六角レンチ＋プラスドライバー（1 個）



#92- M6_L 型六角レンチ（1 個）

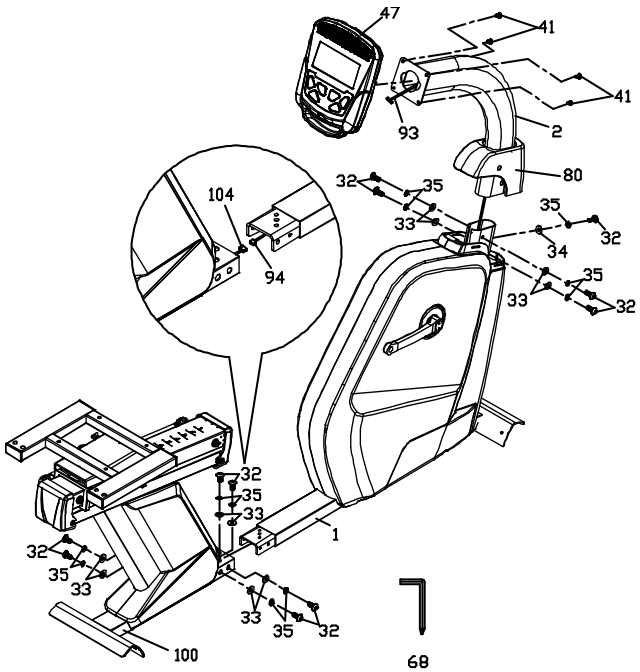


＃69- 14mm/15mm レンチ（1 個）

組立説明

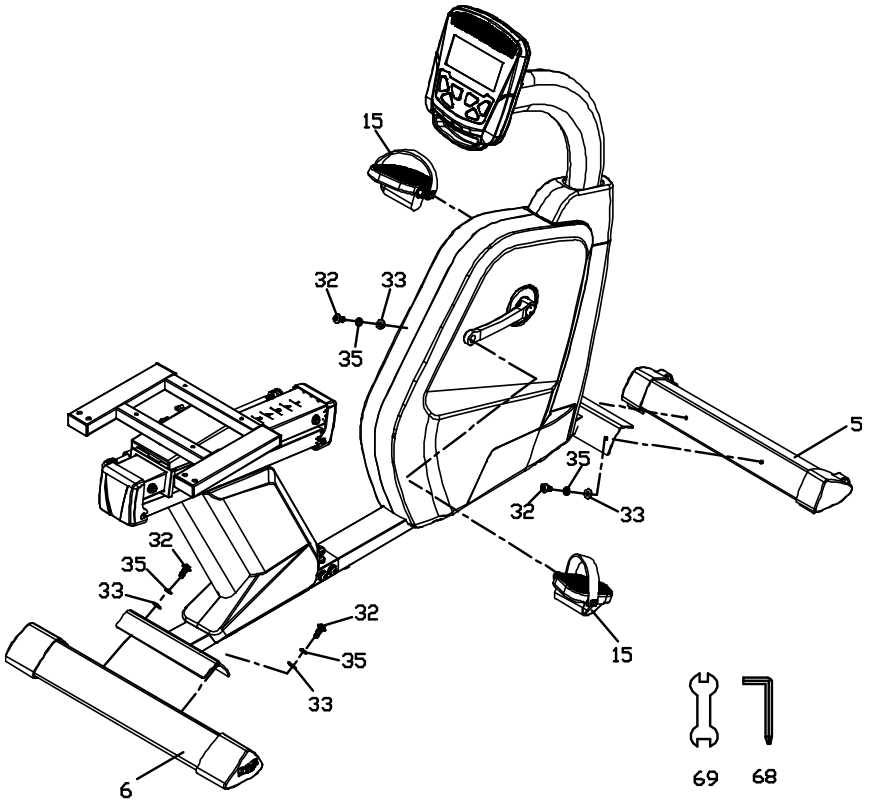
ステップ 1：

1. 本体を接続します。接続する時に、次項の挿入図にあるようにハンドパルスセンサーケーブル（前 94、後 104）を接続します。本体後部（100）と本体前部（1）を連結させて、コンビネーション M5 六角レンチ＋プラスドライバー（68）を使って 6 個の 5/16″×19mm 六角穴付ボルト（32）、6 個の 5/16″ スプリングワッシャー（35）、6 個の 5/16″ 平ワッシャー（33）で前後の本体を固定します。
2. メインフレーム（2）をメインフレームカバー（80）の穴に入れます。メインフレームカバー（80）が正しい方向を向いているのをメインフレーム（2）を挿入する前に、下の図で確認してください。配線ケーブル（93）をメインフレーム（2）の下から通して上の穴から出してください。メインフレーム（2）を本体に取付ける際に配線ケーブルを挟んだり、断線しないように注意してください。コントロールパネルに障害を与える可能性があります。
3. メインフレーム（2）を本体に 5 個の 5/16″六角穴付ボルト（32）と 4 個の 5/16″平ワッシャー（33）と 5 個の 5/16″スプリングワッシャー（35）と 1 個の 5/16″湾曲ワッシャー（34）を M5 六角レンチ（68）で取付けてください。メインフレームカバー（80）をパチンと音がするまで本体にはめ込んで取り付けてください
4. コントロールパネル（47）にケーブル（93） を接続してください。その後、コントロールパネル（47）をメインフレーム（2）にプラスドライバー（67）を使って 4 個の M5×12L プラスねじ（41）で取り付けてください。



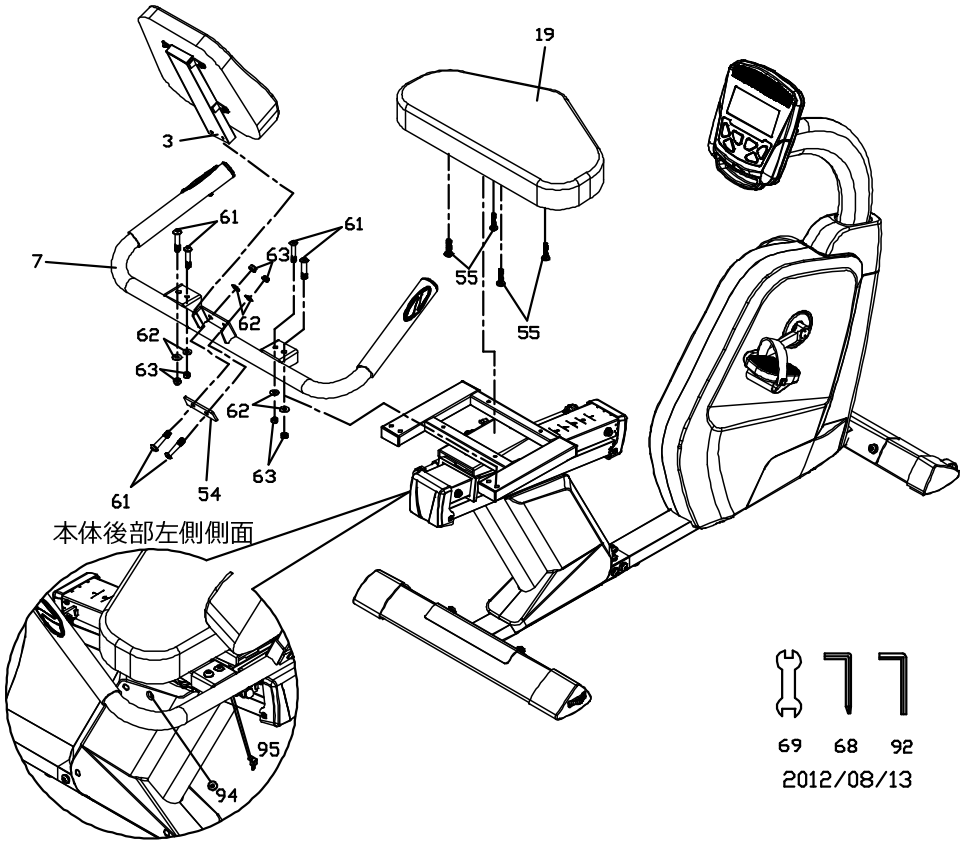
ステップ 2：

1. 前後のスタビライザー（5、6）を 2 個ずつの 5/16″ 六角穴付ボルト（32）、5/16″ スプリングワッシャー（35）、5/16″ 平ワッシャー（33）を M5 六角レンチ（68）で取付けます。
2. 14mm/15mm レンチ（69）を使ってペダル（15 右、左）をクランクに取付けます。左ペダルは逆ねじです、反時計方向に回して締めます。ペダルはねじ側に R（右）、L（左）と刻印されています。ペダルが完全に閉まっているか確認してください。締まっていない場合、バイクをこいだ時にペダルから異音が出る場合があります。その場合にはペダルを再度閉めてください。



ステップ 3：

1. シート（19）をスライドシート台に 4 個の M6×35L プラスネジ（55）をコンビネーション M5 六角レンチ＋プラスドライバー（68）を使ってしっかり取付けます。
2. シートハンドルバー（7）を M6L 型六角レンチで 4 個の 3/8″×45mm 六角穴付ボルト（61）を上からハンドルバー（7）の穴を通して、スライドシート台に 4 個の 3/18″×19×1.5T 平ワッシャー（62）と 4 個の 3/8″×7T ナイロックナット（63）で取付けます。
3. シートバック（3）をシートハンドルバー（7）に取付けます。M6L 型六角レンチ（92）と 14mm/15mm レンチ（69）を使って 2 個の 3/8″×45mm 六角穴付ボルト（61）、シートバック取付け板（54）と 2 個の 3/8″×19×1.5T 平ワッシャー（62）、2 個の 3/8″×7T ナイロックナット（63）で取付けます。
4. ハンドパルスセンサーコード（のプラグ）（95）を本体後部左側にある（挿入図を参照）ジャック（94）に差し込んで接続します。



コントロールパネル

主要機能概要

START/STOP（スタート／ストップ）：
1. トレーニングの開始、一時停止
2. 脂肪率計測開始
3. 約 3 秒の長押しで全データリセット

DOWN（ダウン）：トレーニング数値（TIME（時間）、DISTANCE（距離）等）の減少。トレーニング中は負荷の減少。

UP（アップ）：トレーニング数値（TIME（時間）、DISTANCE（距離）等）の増加。トレーニング中は負荷の増加。

ENTER（エンター）：入力した数値やモードの確定。

RECOVER（リカバリー）：心拍数リカバリーモード。ハンドパルスセンサーから心拍信号が入力されている時のみ機能します。心拍数リカバリーはフィットネスのレベルを表すデータの一つです。6 段階で結果が表示されます（1～6）。1 がもっとも良いスコアで 6 がもっとも低いスコアです。

MODE（モード）：RPM（回転数）と SPEED（速度）、ODO（積算距離）と DIST（累計距離）、WATT（ワット）と CALORIES（カロリー）の切り替え。

トレーニング選択

電源を入れた後、UPキーかDOWNキーでトレーニングプログラムを選択してENTERキーで確定します。このマシンには 7 つの基本プログラムが用意されています：MANUAL（マニュアル）、PRE-PROGRAMS（プレプログラム）、WATT PROGRAM（ワット（運動量）プログラム）、TARGET HEART RATE PROGRAM（上限心拍数プログラム）、HEART RATE CONTROL PROGRAM（心拍数コントロールプログラム）、USER PROGRAM（ユーザー設定プログラム）。

各機能概要：

1. SPEED（速度）：現在のトレーニング速度の表示。最高値は 99.9KM/L。
2. RPM（回転数）：現在のペダル回転数の表示。
3. TIME（時間）：累積トレーニング時間の表示（00:00～99:59）。目標時間を設定できます。
4. DIST（トレーニング距離）：累積トレーニング距離の表示（0.00～999.9KM）。目標距離を設定できます。
5. ODO（積算距離）：積算の距離の表示（0.00～999.9KM）。
6. CAL（カロリー）：累積消費カロリーの表示（0～9999）。目標消費カロリーを設定できます。
7. WATT（ワット）：現在のワット（運動量）の表示。
8. HEART RATE（心拍数）：現在の 1 分あたりの心拍数の表示。
9. TARGET H.R.（上限心拍数）：心拍数の上限を設定できます。
10. PROGRAM（プログラム）：24 のトレーニングプログラムが用意されています。
11. LEVEL（レベル）：各プログラムは 24 のレベルのトレーニングを８個のバーで各コラムに表示されます。各コラムは 1 分間（時間がカウントダウン用に変更されていなければ）のトレーニングを表し、1 つのバーは 3 段階のレベルを表しています。
12. MUSIC（音楽）：モニタの上部にオーディオ入力ポートがあります。iPod 等のデジタルオーディオプレーヤー、スマートフォンやその他のオーディオソースを接続することが出来ます。

トレーニング目標値設定：

TIME（時間）／DISTANCE（距離）／CALORIES（カロリー）／AGE（年齢）／WATT（ワット）／TARGET HEART RATE（上限心拍数）

トレーニング目標値設定：

トレーニングプログラム（MANUAL（マニュアル）、PRE-PROGRAMS（プレプログラム）、WATT PROGRAM（ワット（運動量）プログラム）、TARGET HEART RATE PROGRAM（上限心拍数プログラム）、HEART RATE CONTROL PROGRAM（心拍数コントロールプログラム）、USER PROGRAM（ユーザー設定プログラム））を選択後、目的とするトレーニングの効果を得るための目標値を設定します。

注意：プログラムによっては設定できない項目があります。TIME（時間）とDISTANCE（距離）は同じトレーニングプログラムに同時に設定することはできません。

プログラムが選択され、ENTER（エンター）キーで確定されるとTIME（時間）が点滅します。UPキーとDOWNキーを使って、目標時間を設定します。ENTER（エンター）キーを押して値を確定します。

次の項目が点滅しますので、同様に UP キーと DOWN キーを使って残りの目標値を入力、ENTER キーで設定します。START／STOP キーを押すと、トレーニングが開始されます。

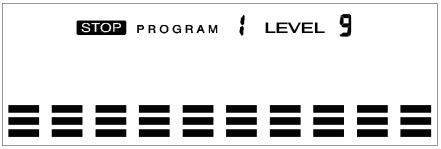
トレーニング設定値の一覧

項目	設定範囲	初期値	設定単位	概要
TIME （時間）	0:00～99:00	00:00	±1:00	1. 0:00 設定の場合、TIME（時間）はカウントアップ 2. それ以外の場合、TIME（時間）はカウントダウン
DISTANCE （距離）	0.00～999.0	0.00	±1.0	1. 0.00 設定の場合、DISTANCE（距離）はカウントアップ 2. それ以外の場合、DISTANCE（距離）はカウントダウン
CALORIES （カロリー）	0～9995	0.0	±5	1. 0 設定の場合、CALORIES（カロリー）はカウントアップ 2. それ以外の場合、CALORIES（カロリー）はカウントダウン
WATT （運動量）	40～250	100	±5	WATT PROGRAM（ワット（運動量）プログラム）選択時のみ設定可能
AGE （年齢）	10～99	30	±1	TARGET HR（上限心拍数）は年齢を元に設定されます。心拍数が上限地を越えると心拍数表示が点滅します
PULSE （心拍数）	60～220	90	±1	上限心拍数を設定します

各プログラムの概要

MANUAL（P1）（マニュアル（P1））

プログラム概要



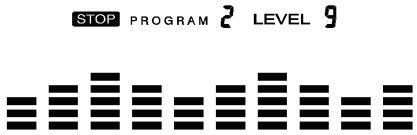
MANUAL を UP キーか DOWN キーで選択し、ENTER キーで確定します。最初の設定項目の TIME（時間）が点滅しますので、UP キーか DOWN キーで設定値を入力し、ENTER キーで確定して、次の設定値の入力に進みます。

（TIME を設定すると、DISTANCE を設定できません。）

残りの項目も同様に設定します。完了したら START（スタート）キーを押してトレーニングを開始します。

注意：いずれかのトレーニング目標値に到達するとビープ音が 1 回鳴り、トレーニングは自動的に終了します。START（スタート）キーを押すと残りの未到達目標値を継続してトレーニングを再開します。

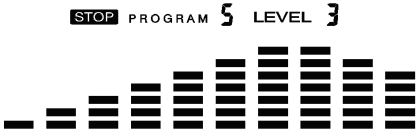
PRE-PROGRAMS（P2～P13）（プレプログラム（P2～P13））
プログラム概要



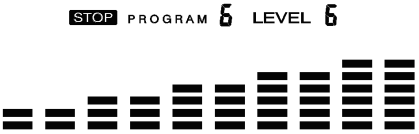
起伏（P2）

谷型（P3）

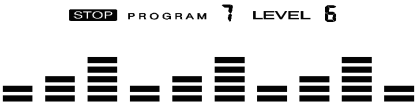
脂肪燃焼（P4）



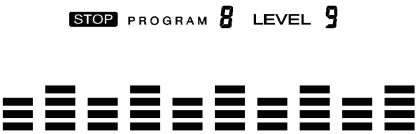
スロープ（P5）



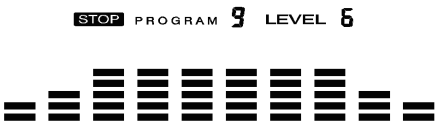
階段（P6）



障害（P7）

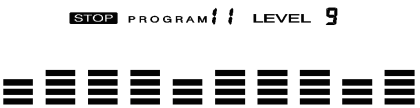


インターバル（P8）



プラトー（P9）

登板（P10）



オフロード（P11）

ヒル（P12）

ダッシュ（P13）

全部で 12 種類のプレプログラムが用意されています：ROLLING（起伏）、VALLEY（谷型）、FAT BURN（脂肪燃焼）、RAMP（スロープ）、STEPS（階段）、OBSTACLE（障害）、INTERVALS（インターバル）、PLATEAU（プラトー）、CLIMBING（登板）、OFF ROAD（オフロード）、HILL（ヒル）、FASTREK（ダッシュ）。各プログラムには 24 段階の負荷レベルがあります。

プレプログラム（P2～P13）の各項目の設定方法

プレプログラムを選択するには、P2～P13 のプログラムを UP キーか DOWN キーで選択して、ENTER キーで確定します。最初の設定項目の TIME（時間）が点滅しますので、UP キーか DOWN キーで設定値を入力し、ENTER キーで確定して、次の設定値の入力に進みます。設定値入力が完了したら START/STOP キーを押してトレーニングを開始します。

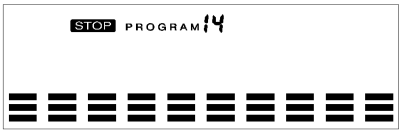
全てのプレプログラムでのトレーニング

負荷レベルはトレーニング中、何時でも自由に変更できます。負荷レベルはトレーニング中に UP キーか DOWN キーを押すことでレベルを上げたり下げたりできます。

注意：TIME（時間）を設定すると、DISTANCE（距離）を設定できません。いずれかのトレーニング目標値に到達するとビープ音が 1 回鳴り、トレーニングは自動的に終了します。START（スタート）キーを押すと残りの未到達目標値を継続してトレーニングを再開します。

WATT CONTROL PROGRAM（P14）（ワット（運動量）コントロールプログラム（P14））

プログラム概要



WATT CONTROL PROGRAM（ワットコントロールプログラム）での各項目の設定方法

WATT CONTROL PROGRAM を UP キーか DOWN キーで表示し、ENTER キーで確定します。

最初の設定項目の TIME（時間）が点滅しますので、UP キーか DOWN キーで設定値を入力し、ENTER キーで確定して、次の設定値の入力に進みます。設定値入力が完了したら START/STOP キーを押してトレーニングを開始します。

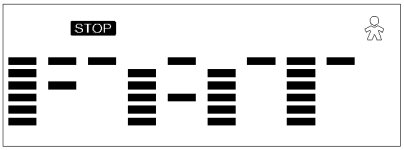
（最初の TIME（時間）の目標値を入力設定すると、次の設定項目の DISTANCE（距離）は設定できません。）

設定値入力が完了したら START/STOP キーを押してトレーニングを開始します。

注意：いずれかのトレーニング目標値に到達するとビープ音が 1 回鳴り、トレーニングは自動的に終了します。START（スタート）キーを押すと残りの未到達目標値を継続してトレーニングを再開します。

内臓コンピュータがトレーニングスピードを元に計算して、自動的に負荷を調節して、運動量（ワット）を一定に保ちます。トレーニング中何時でも UP キーか DOWN キーを押すことでワット数（運動量）を上下に調節できます。

BODY FAT（体脂肪）計測



体脂肪計測用のデータの入力

1. BODY FAT（体脂肪）を UP キーか DOWN キーで表示し、ENTER キーで確定します。
2. MALE（男性）が点滅表示されます、UP キーか DOWN キーで正しい性別を選択し、ENTER キーで確定します。
3. 身長 175（cm）が点滅表示されます、UP キーか DOWN キーで正しい身長を入力し、ENTER キーで確定します。
4. 体重 75（kg）が点滅表示されます、UP キーか DOWN キーで正しい体重を入力し、ENTER キーで確定します。
5. 年齢 30（歳）が点滅表示されます、UP キーか DOWN キーで正しい年齢を入力し、ENTER キーで確定します。
6. START/STOP キーを押して計測を開始します。左右の手でハンドパルスセンサーを軽く握ってください。約 15 秒で計測が終了して、体脂肪率（%）、BMR（基礎代謝率）、BMI（肥満度）、BODY TYPE（体格タイプ（下記参照））が表示されます。

   BMR（基礎代謝率）：1 日の安静時の代謝率

   BMI（肥満度）：体重と身長から計算される肥満度

   体格タイプ（体脂肪率から計算された 9 つのタイプ）

   タイプ 1：体脂肪率 5%～9%

   タイプ 2：体脂肪率 10%～14%

   タイプ 3：体脂肪率 15%～19%

   タイプ 4：体脂肪率 20%～24%

   タイプ 5：体脂肪率 25%～29%

   タイプ 6：体脂肪率 30%～34%

   タイプ 7：体脂肪率 35%～39%

   タイプ 8：体脂肪率 40%～44%

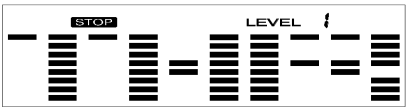
   タイプ 9：体脂肪率 45%～50%

   注意： 体脂肪率、BMR、BMI はあくまでも目安としてお使いください。

7. START/STOP キーを押してメインモードに戻ります

TARGET HEART RATE（上限心拍数）プログラム

プログラム概要



TARGET HR（上限心拍数）プログラムの各項目の設定方法

TARGET HR（上限心拍数）を UP キーか DOWN キーで表示し、ENTER キーで確定します。

最初の設定項目の TIME（時間）が点滅しますので、UP キーか DOWN キーで設定値を入力し、ENTER キーで確定して、次の設定値の入力に進みます。設定値入力が完了したら START/STOP キーを押してトレーニングを開始します。

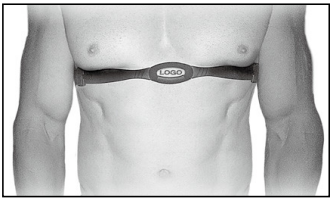
（最初の TIME（時間）の目標値を入力設定すると、次の設定項目の DISTANCE（距離）は設定できません。）

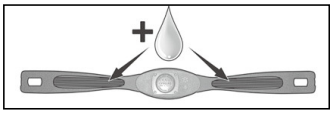
設定値入力が完了したら START/STOP キーを押してトレーニングを開始します。

注意：上限心拍設定値の± 5 心拍になった時点で、内臓コンピュータが自動的に負荷を調整します。約 10 秒間隔で、再チェックを繰り返します。心拍シグナルが計測できなくなると約 60 秒で負荷を 10 秒に 1 段階ずつ下げていきます。

いずれかのトレーニング目標値に到達するとビープ音が 1 回鳴り、トレーニングは自動的に終了します。START（スタート）キーを押すと残りの未到達目標値を継続してトレーニングを再開します。

チェストトランスミッターの着用（オプション、別売）

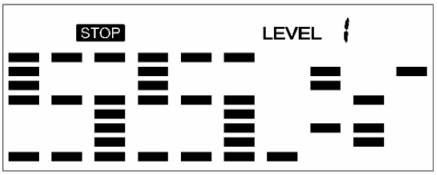


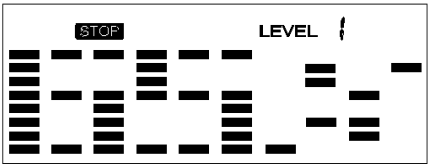


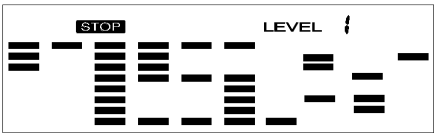
1. ロッキング部品を使ってラバーストラップにトランスミッターを固定します。
2. ストラップを調整してきつすぎず、しっかりと固定されるように調整してください。
3. トランスミッターのロゴの部分が胸の中央部分に位置する様に調整してください。（一部の人は正しくシグナルを拾うために、中央部分から左寄りに位置させる必要があります）ラバーストラップの丸くなった端の部分をロック部分に挿入して最終的にしっかりと胸にトランスミッターを固定させてください。
4. トランスミッターは胸筋の下に位置させます。
5. 汗は微弱な心拍シグナルを計測するための最適な伝導体です。しかし、水を使ってストラップ裏側の電極部分（ストラップベルト裏側のトランスミッター本体に接続しているストラップの部分）を装着直前に濡らして使用することも可能です。最初はなかなかシグナルをうまく拾えない場合もありますが、連続して使用して、身体が温まり始めると強いシグナルを拾えるようになります。トランスミッターの上にウエアを着ても、信号の強さには影響は与えません。
6. トレーニング中は安定した信号の送受信のために、トランスミッターと受信機（コントロールパネル）を一定距離以内に置いて使用しなければなりません。多少は距離が変化しますが、一定以内の距離にない場合正しい計測ができない場合があります。最善の結果を得るためには、地肌に直接トランスミッターを装着してください。ただし、シャツの上からトランスミッターを装着することも可能ですが、電極部分に当たるシャツを濡らす事、トランスミッターがトレーニングにあわせて動かない事等の注意が必要です。

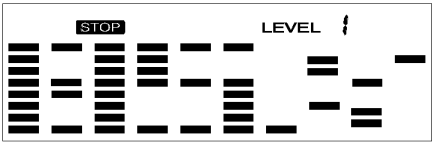
HEART RATE CONTROL（心拍数コントロール）プログラム

プログラム概要









4 つの心拍数上限値設定が用意されています：

HRC 55%　TARGET HR（上限心拍数）＝55%の（220－AGE（年齢））

HRC 65%　TARGET HR（上限心拍数）＝65%の（220－AGE（年齢））

HRC 75%　TARGET HR（上限心拍数）＝75%の（220－AGE（年齢））

HRC 85%　TARGET HR（上限心拍数）＝85%の（220－AGE（年齢））

HEART RATE CONTROL（心拍数コントロール）プログラムの設定方法

HEART RATE CONTROL（心拍数コントロール）プログラムを UP キーか DOWN キーで選択して、ENTER キーで確定します。最初の設定項目の TIME（時間）が点滅しますので、UP キーか DOWN キーで設定値を入力し、ENTER キーで確定して、次の設定値の入力に進みます。

（最初の TIME（時間）の目標値を入力設定すると、次の設定項目の DISTANCE（距離）は設定できません。）

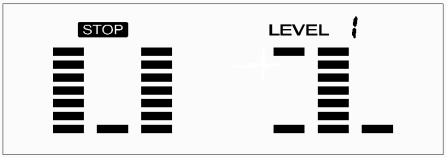
設定値入力が完了したら START/STOP キーを押してトレーニングを開始します。

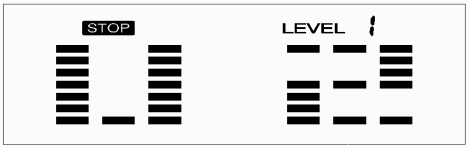
注意：上限心拍設定値の± 5 心拍になった時点で、内臓コンピュータが自動的に負荷を調整します。約 10 秒間隔で、再チェックを繰り返します。心拍シグナルが計測できなくなると約 60 秒で負荷を 10 秒に 1 段階ずつ下げていきます。

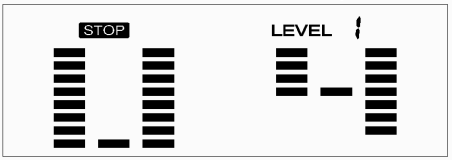
いずれかのトレーニング目標値に到達するとビープ音が 1 回鳴り、トレーニングは自動的に終了します。START（スタート）キーを押すと残りの未到達目標値を継続してトレーニングを再開します。

USER PROGRAM（ユーザー設定プログラム）

プログラム概要







4 つのユーザー設定プログラムを用意しています。

USER PROGRAM（ユーザー設定）プログラムの設定方法

USER PROGRAM（ユーザー設定）プログラムを UP キーか DOWN キーで選択して、ENTER キーで確定します。最初の設定項目の TIME（時間）が点滅しますので、UP キーか DOWN キーで設定値を入力し、ENTER キーで確定して、次の設定値の入力に進みます。

（最初の TIME（時間）の目標値を入力設定すると、次の設定項目の DISTANCE（距離）は設定できません。）

設定値入力が完了したら、1 列目のバーが点滅します。UP キーか DOWN キーでレベルを調節して ENTER キーで確定します。最大 10 列までの設定を繰り返します。START/STOP キーを押してトレーニングを開始します。

注意：いずれかのトレーニング目標値に到達するとビープ音が 1 回鳴り、トレーニングは自動的に終了します。START（スタート）キーを押すと残りの未到達目標値を継続してトレーニングを再開します。

保証とアフターサービス必ずお読みください

（1） **保証書（次項）**

保証書は所定事項の記入及び記載内容をご確認いただき大切に保管してください。

（2） **保証期間中に修理を依頼される場合**

保証書の記載内容に従って修理いたします。（ただし、縫製部品は除きます。）

（3） **保証期間を過ぎて修理を依頼される場合**

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

（4） **補修用部品の最低保有期間**

当社はこの製品の補修用部品を製造打ち切り後最低 3 年間保有しております。

＊ただし、需要具合によってはこの限りで無い場合もありますので、ご了承ください。

（5） **ご使用中に普段と変わった状態になりましたら、直ちにご使用を中止し、お買い上げ販売店に点検・修理をご依頼ください。**

＊お客様ご自身での分解・修理は危険です。絶対におやめください。

（6） 修理・アフターサービスについてのご相談

修理に関するご相談ならびに、ご不明な点は、まずお買い上げ販売店にお申し付けください。

▶ご転居されたり、ご贈答品などでお買い上げ販売店に修理などのご相談ができないときは、下記のダイヤコジャパン「お客様ご相談窓口」にお問合せください。

ダイヤコジャパン【お客様相談窓口】

０３－６８０８－４５８８

【受付時間】祝日を除く月～金１０：００～１７：００（都合によりお休みさせていただく場合がございます）

株式会社ダイヤコジャパン

ＴＥＬ：０３－６８０８－４５８８　ＦＡＸ：０３－６８０８－４６７７

〒１３４－００８８ 東京都江戸川区西葛西６－１６－７ 第２白子ビル ５０１

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お客様よりお知らせいただいた氏名・住所などの個人情報は、当社製品のご相談への対応や修理及びその確認などに利用し、その記録を残すことがあります。

なお、お客様の個人情報は弊社で適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供いたしません。

保 証 書

リカンベントバイク SR145-40

お買い上げ日	保証期間
年　　月　　日	お買上げ日より 1 年間

お 客 様
ふりがな
お名前 様
ご住所 ☎　　（　　）

販 売 店

この保証書は、本書記載内容で無料修理させていただくことをお約束するもので。
本書は再発行しませんので、大切に保管してください。
通信販売等で購入された場合は、商品の送り状に記載された荷着日をお買い上げ日とさせていただきます。
販売店欄に記入の無い場合は無効となりますので、必ずお買い上げ販売店にお申し出いただき、記入を受けてください。（販売店からの記入が無い場合は商品と同封されている納品書がその代わりになりますので、無くさない様に本保証書と一緒に大切に保管してください）

1. 取扱説明書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。
2. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
3. 保証期間内でも次の場合は有料修理になります。
   （ア） 使用上の誤り及び不当な修理や改造による損傷。
   （イ） お買い上げ後の輸送、落下等による損傷。
   （ウ） 火災、浸水、不慮の事故、その他天災による損傷。
   （エ） 一般家庭用以外（業務用）に使用された場合の故障または損傷。
   （オ） 指定外電源（電圧、周波数）使用による損傷。